



带状疱疹と後遺症で長く苦しまないために 今年度から 65 歳以上の予防接種補助がはじまりました

坂本民主診療所 所長 今村 浩

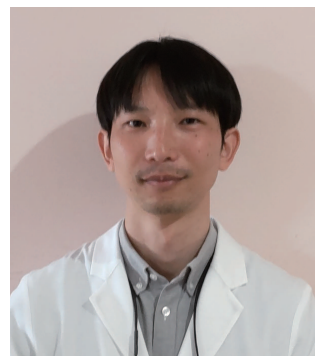
带状疱疹は皮膚に赤い発疹が帯状に現れる病気で、痛みをとまなうのが特徴です。原因は「水痘带状疱疹ウイルス」で、子どもの頃に感染して水痘（水ぼうそう）を発症させるウイルスです。水痘が治ったあともウイルスは完全に死滅せず、脊髓の近くなど体の奥にある「神経節」に長年潜み続けます。加齢や疲労、がんの治療などで免疫の力が低下すると、ウイルスが再び活性化して神経に沿って皮膚の表面に移動することで、带状疱疹を発症します。50歳以上になると発症リスクが急激に高まるとされ、仕事や家事などの疲労で発症する場合も多いようです。

带状疱疹の症状は、最初チクチクした痛みが生じ、約3日後に虫に刺されたような赤い発疹が出ます。発疹は体の片側だけに現れるのが特徴で、体のどの部分にも出ます。体の両側にできれば带状疱疹ではありません。個人差はありますが、時間とともに発疹の範囲は広がり、痛みも強まります。抗ウイルス剤や鎮痛剤で治療すると、普通は痛みや発疹が一カ月ほどで小康状態になりますが、皮膚症状が治っても、後遺症の「带状疱疹後神経痛」により、「焼ける」「刺す」「電気が走る」ような痛みなどで長い間苦しむ方が多く、予防するにこしたことはありません。

今年の4月から、国が带状疱疹ワクチン予防接種への補助を始めました。年度年齢が65才から5歳ごとで、過去にワクチンを接種していない方が対象です。対象者には接種券が送られます。費用は高いですがそれだけの価値があり、接種を強くお勧めします。

◆森 優也医師のごあいさつ ～5月1日から木曜午前外来を担当

2023年に滋賀医科大学を卒業しました。京都民医連中央病院で2年間の初期研修後、今年度から滋賀医大で内科の専攻医研修を始めたところです。まだまだ勉強中の身ですが、地域の皆様のお役に立てるように誠心誠意、努めていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



<2025年度の対象者（今後5年間のうち該当する一年間だけが補助期間）>

今年度（4/2～翌年4/1）に年齢が65歳、70歳、75歳…95歳、100歳以上になる方

※過去に带状疱疹ワクチンを接種した方は原則対象外。

<使用ワクチン（2種類どちらか）と大津市の接種費用（補助後）> ★当院では予約が必要です★

①生（水痘）ワクチン

1回接種（皮下）、4,300円/回

☆メリット：接種が1回で済む。価格が安い。副反応が比較的少ない

★デメリット：予防効果が50%程度。効果持続期間が短い（5年程度）

②組み換えワクチン（シングリックス）

2回接種（筋肉内）10,900円×2回

☆メリット：予防効果が高い（50歳以上で約97%）。効果持続期間が長い（10年以上）

★デメリット：2回接種が必要。価格が高い。副反応が比較的やすい

<持ち物>

届いた接種券と本人確認物（資格確認証やマイナンバーカードなど）